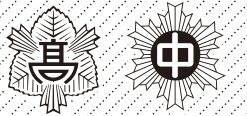


中津南高等学校同窓会報

はく 白 楊 よう



編集・発行
大分県立中津南高等学校同窓会
事務局/中津市高畑2093番地
TEL (0979) 22-0224
FAX (0979) 23-4678
http://www.minamikou.net/
E-mail:nakatsuminami_alumni@yahoo.co.jp
印刷/榎川原田印刷社

「あいさつ」



同窓会会長
小南 弘

師走を迎え冬の寒気が身にしみる頃となりました。同窓の皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお喜び申し上げます。平素より中津南高校同窓会の活動に対し、多大なるご支援とご協力を賜り心より感謝申し上げます。

さて今年度の中津南同窓会の総会は7月5日ヴィラルーチェ中津において開催され、昨年度の会務、決算、監査報告の後、今年度の会務計画案、予算案が審議され無事に承認されました。また10月12日に中津南「同窓のつどい」が高41回生の尽力のもと、「100年の浪漫酔い(41)」を語らう同窓の南」のテーマで開催されました。同窓生約300名の参加を頂きました。懇親会では皆さん懐かしい再会に喜び、親睦を深め、交流を広げる場となりました。

会が開催され、多様な世代の交流が生まれたことは大きな喜びであり、同窓会活動の活性化を強く感じる1年となりました。さらに関東では中津南高と中津北高の合同同窓会が開催され、両高OB、OGが一堂に会し大盛況となりました。当日は中津市長にもご臨席いただき暑いメッセージを頂戴するなど、大変意義深い催しとなりました。ご尽力いただいた幹事の皆様、そしてご参加いただいた同窓生の皆様に厚くお礼を申し上げます。このように各地の中津南同窓会も元氣よく同窓会活動を行っております。同窓会活動の拠点が中津、関東、関西、北九州、福岡と5カ所となりましたので是非、各地の同窓会に参加して旧友との楽しい時間を過ごして頂き、友情の絆を深め今後の人生が更に彩り多いものにして頂きたいと思っております。母校中津南高校は地域と共に歩む教育を大切にしながら未来を担う若い世代の育成に力を注いでいます。私たち同窓会もその歩みを支えるパートナーとして今後も継続的に活動を進めて参ります。本校同窓会では在校生への様々な支援活動にも力



校長
戸上 健治

「あいさつ」

今年度2年目になりました校長の戸上健治でございます。同窓生の皆様には、平素より母校の教育の振興と発展に多大なご理解とご支援を頂戴しておりますこと、厚く御礼申し上げます。昨年、学校が果たす社会的役割としてスクール・ミッションが公表されました。本校のスクール・ミッションは、「県内有数の歴史と伝統を誇る普通科高校であり、自ら課題を発見し解決する探究学習など、生徒のキャリア形成につながる教育活動による『知・徳・体』の調和のとれた全人教育を通して、豊かな人間性と確かな学力を育むとともに、持続可能な社会の実現に寄与する人材として必要な力を育成する」であります。

これからの「改革なくして活性化なし」の旗印のもと同窓生同士の絆づくりを後押ししながら、同窓会の活性化を図ってまいりますので、今後とも引き続き南高同窓会のご支援、ご協力をお願い申し上げます。結びに、母校中津南高等学校、中津南高同窓会の更なる発展と同窓生の皆様方の益々のご健勝、ご多幸を心からご祈念申し上げます。拶とさせていただきます。

これを体現することは、身体的・精神的そして社会的に幸せな状態であるウェルビーイングの実現に繋がります。高校生活における短期的なものだけではなく、生きがいや人生の意義など将来にわたる持続的な幸福を望んでいます。教科学習、探究学習、キャリア教育、生徒会活動、部活動などの様々な学びの質の向上を図り、一人一人のウェルビーイングの実現を図っていきます。令和7年度入試においては、国立大学医学部医学科等難関大学を含めて、国公立大学、私立大学に多くの合格者を出しました。部活動においては、かるた部が昨年度に引き続き全国大会3位に、弓道部女子は57年ぶりに県総体で優勝し全国大会に、卓球部、水泳部、柔道部、科学部が九州大会に出場しました。また、チャリデーングの世界大会に日本代表として出場した生徒は世界チャンピオンとなりました。在校生は、様々な場で活躍しており、先輩方が築いてこられた「文武両道の中津

南高校」の名をしつかりと受け継いでいます。今、社会課題は多様化・複雑化が進み、限られた専門分野の知識だけでは課題解決が難しくなっています。それを統合し、課題の発見・解決や社会的な価値の創造に結び付けていくには、文系・理系どちらの視点も欠かせません。次代を担う真のリーダーを育成するため、新しい時代の教育に果敢にチャレンジし学びを進めるため、文理分け隔てなく幅広く学ぶ文理横断教育を進めていきます。在校生には、中津南での学びを礎により広い世界に羽ばたくことはもとより、いずれ大分県内や地元に戻って、その成果を地方創生に役立ててくれるものと期待しています。そのためにも、教職員が一致団結して、歴史と伝統を礎に逞しい人材を育む学校づくりを進めてまいります。

結びに、多くの皆様方に本紙の編集発行にご尽力賜りましたことに深く感謝申し上げます。同窓会費のご案内
年会費一口
3,000円以上
【高額会費納入者】
高16回生 江口博美様 10万円
高16回生 竹内昭典様 10万円
【同窓会へ寄付者】
中49回生 竹内昭典様 10万円
旧職員 河野清春様 12万円
高40回生 「同窓のつどい」
当番回生一同様



2026年度(令和8年度)
同窓会主要行事予定

総会

とき/2026年7月4日(土)
ところ/ヴィラルーチェ
出席者/役員・理事

同窓のつどい

とき/2026年10月24日(土)
ところ/ヴィラルーチェ
幹事/高42回生

地区同窓会行事

関東同窓会

とき/2026年10月10日(土)
ところ/未定
幹事/高46回生

関西同窓会

とき/2026年11月8日(日)
ところ/ハートンホテル西梅田
レストランガーデン
幹事/高41回生

北九州支部同窓会

未定

福岡支部同窓会

とき/2026年6月6日(土)
ところ/KKRホテル博多

同窓会役員名簿

令和7年7月5日改選

Table with 3 columns: 役職名, 氏名, 回生. Lists board members and their graduation years.

Table with 3 columns: 役職名, 氏名, 回生. Lists staff members and their graduation years.

令和7年度「同窓のつどい」 100年の浪漫 酔い(41)て語らう 同窓の南

高41回生実行委員長
増矢 義弘

去る10月12日(日)ヴィラルーチェにて令和7年度「同窓のつどい」を開催いたしました。参加された同窓生は約300名と、総勢370名あまりの会となりました。ご多用中にもかかわらず旧制中津中学校・中津南高等学校を卒業された同窓生の皆様、ご来賓の皆様にご出席いただきまして誠にありがとうございました。

今年度の「同窓のつどい」のテーマは「100年の浪漫 酔い(41)て語らう 同窓の南」です。

今年度は昭和100年という節目の年です。「同窓のつどい」では、昭和に学生生活を故郷中津で過ごした思い出を、久しぶりに会った同窓生や同級生とおおいに酔い語り合っていたり、また思い出話を後押しするために中津のソウルフード宝来軒のラーメンを提



供させていただきました。同級生の山平君が参加いただいた同窓生に喜んでおらうと頑張ったラメン、多くの方に好評をいただきました。また、さすに300近い数の提供

が難しいので2階会場では出張でオリジナルカクテルを楽しんでいただきました。色々と行き届かないところがあつたと思いますが多くの方から労いのお言葉をいただき大変ありがたく思っております。

当番幹事は大変ではありませんがこれを機に同級生との繋がりが深くなりとても貴重で豊かな1年でした。最後に、開催にあたりご尽力いただいた学校関係、同窓会事務局の皆様、快く広告協賛をいただいた個人・企業の皆様、中津南高同窓生の皆様、そして一緒に当番幹事を務めた高41回生のみんなのご健康とご多幸を祈念申し上げます。そして心より感謝申し上げます。実行委員長の挨拶とさせていただきます。



ストロベリームーン

中津市出身の作家・芥川なお先生のデビュー作「ストロベリームーン」が映画化され、10月17日に公開されました。「令和イチ泣ける」と話題になったこの純愛小説の舞台は、中津をイメージして書かれたと言われております。映画公開に向け、中津市や観光協会、そして多くの方々が様々なイベントやタイアップ企画を展開し、オールなかつで盛り上げました。その一部を紹介いたします。

まずは、2025年のストロベリームーン(6月の満月)に合わせ、中津駅構内にホンモノそっくりのストロベリームーンミニチュメントが出現！多くのみなさんが写真を撮りインスタグラムに投稿してくれました。また、毎年、多くの市民や観光客が訪れる「三光コスモス祭り」においても、作品の中で描かれたひまわり畑をコスモス園の中で再現。八面山を背景に広がる広大な園に、コスモスとひまわりが咲き誇りました。夜はライトアップ、さらにはひまわり畑の上空でひまわり型花火も打ち上げ、来場者のみなさんの感動を呼びました。

芥川なお先生からメッセージ

この度、同窓会誌「はくよう」へ寄稿する機会をいただき、心より感謝申し上げます。小説「ストロベリームーン」、小説「ゴールドムーン」の著者、芥川なおと申します。僭越ではありますが、光栄にもご指名をいただきましたので、謹んでお受けさせていただきます。

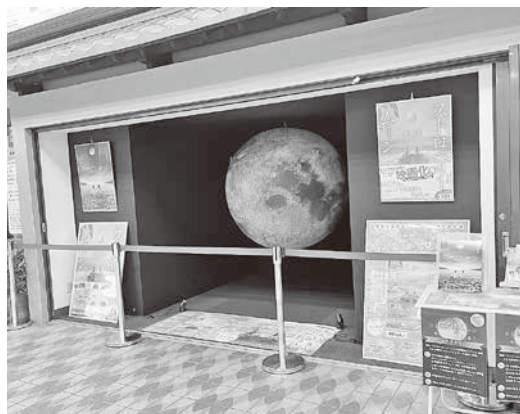
私にとって高校時代に中津で過ごした日々は、まさに「人生がカラフルに輝き始めた」瞬間でした。毎日の一瞬一瞬が冒険のようで、一言で表すなら、「白黒の絵に鮮やかな赤や青といった色が着色された始めた」ように、何にも代え難い、かけがえのない大切な時間でした。

同窓会土地売却のご報告

令和6年7月5日に開催された同窓会総会で同窓会所有土地の売却が承認されました。その承認に基づき、土地の売却を進めた結果、令和7年9月18日に売却手続きが完了いたしました。

総売却金額	6,500,000円
仲介手数料	250,000円
固定資産税残金	27,290円
差引	6,277,290円

を同窓会基金に入金いたしました。



その大きな要因は、何よりも信頼できる友人の存在です。その友人たちと分かち合っていた、その年代、その瞬間にしか放てない光に満ちた純粋な輝きと好



同窓会より母校に寄贈しました

この度、同窓会より母校の吹奏楽部へ楽器(YAMAHAホルン)を寄贈いたしました。2023年は18名だった部員が、今年度は36名に倍増し、楽器不足が課題となっていました。新しい楽器が、部員の皆さんの更なる活躍を後押しすることを願い、今回寄贈しました。このような同窓会の支援もあり、吹奏楽部は今年度のコンクールで11年ぶりに金賞を獲得という快挙を達成しました。引き続き、温かいご支援をお願いいたします。



奇心のみで走り切った楽しい思い出の数々があつたからです。

を感じていただけたなら、作者としてこれ以上の喜びはありません。末筆ではございますが、季節は冬本番を迎えました。皆様、くれぐれもご自愛のうえ、ご多幸にお過ごしください。どうぞお祈り申し上げます。令和7年12月吉日 芥川なお



関東同窓会

中津南高校・中津北高校 合同関東同窓会開催報告

当番回生(高45回生)

令和7年度中津南高校・中津北高校合同関東同窓会は、2025年11月22日、東京都荒川区のアートホテル日暮里ラングウッドにて盛大に開催されました。南北両校の同窓生約270名が一堂に会し、世代を超えた絆を深める貴重なひとときとなりました。

当日は、奥塚中津市長をはじめ

北九州同窓会

工藤みどり(高39回生)

令和7年10月19日(日)、JR九州ステーションホテル小倉八くらにて令和7年度北九州同窓会を開催いたしました。ご来賓として小南弘同窓会長(高30回生)、戸上健治校長先生にお越しいただき総勢20名で楽しい時間を過ごしました。

司会は木下敏行氏(高17回生)、代表世話人挨拶は弓場政則氏(高24回生)が務め、ご来賓挨拶を小南弘同窓会長、乾杯のご発声を戸上健治校長先生にお願いいたしました。毎年、戸上校長先生には南高の近況のお話もしていただき、在校生の今を知ることができました。

め、南北両校の校長、同窓会長、大分県東京事務所平川所長など、多くのご来賓にご臨席いただき、会場は再会の喜びと温かな雰囲気になりました。司会を務めたのは北高68回生の上田夫妻。今月挙式を終えたばかりという幸せな報告に、会場からは祝福の拍手が沸き起こり、和やかな空気が広がりました。また、南高15回生の前田氏が旭日大褒章を受章されたことも紹介され、参加者全員で榮譽を称えました。

アトラクションでは、北高26回生・川村氏によるピアノ伴奏付きオペラ、南高35回生・上田氏率いるタブラクワイエサの演奏、さらに華やかなベリダーンスが披露され、会場は大いに盛り上がりました。恒例の大抽選会では、地元の名物「宝来軒のラーメン」や「もり山の唐揚げ」、「かぼす」など豪華景品が並び、歓声と笑顔が絶えませんでした。抽選の合間には、懐かしい思い出話や近況報告が飛び交い、同窓会ならではの温かい交流が続きました。

ファイナーレは校歌斉唱。中津



中学、中津西高、中津南高、中津北高の順に一番のみを歌い、懐かしい旋律に胸を熱くする瞬間となりました。今回の最年長は中津中学校47期生(96歳)、最年少は中津南高71回生と、約70年の世代差を超えた交流が実現しました。

ご参加いただいた皆様、遠方からご協力くださった方々、そして運営に尽力いただいた幹事の皆様にご心より感謝申し上げます。来年度も、皆様と再びお会いできることを楽しみにしております。

今年も、三和酒類様から「いちこスペシャル」等の多くの差し入れを頂きました。ありがとうございました。あつごいの後半は、梅木悟一氏(高17回生)主導でゲームを行いました。選ばれた数字を発表の度に歓声が上がリ、喜ぶ人、数字が聞き取れなかつた人、数字を教える人、と徐々に声が大きくなり熱量が上がりました。今年も梅木氏が用意した楽しい景品が贈呈されました。その後は、空くじなしのくじ引きを行い、当選した人から順に自分好みの景品を選んでいただきました。今年も景品は、高価な「いいちこスペシャル」から同窓生達各々が持ち寄った物と幅広いラインナップになりました。

全員で校歌と童謡「ふるさ

と」斉唱の後、来年度から代表世話人をしていただく蒲生佳華氏(高36回生)にご挨拶していただきました。高市首相の「働いて働いて…」をオマージュしたユーモアあふれた内容でした。

つどいの最後の万歳三唱は、令和7年度当番幹事実行委員長の増矢義弘氏(高41回生)にしていただきました。北九州支部の同窓会は初参加でしたが、小規模の和気あいあいとした雰囲気を楽しまれたようでした。

今年も、高7回生、高41回生と幅広い年代の方々に出席していただき、無事に開催する事ができました。最後になりましたが、地元中津から御参加していただきました皆様を始め、初参加の方、ご協力

関西同窓会

中津弁で繋ぐ 笑いと絆

河野 昭彦(高40回生)

拝啓 同窓生の皆さまへ。令和7年度「関西同窓のつどい」の担当をさせて頂きました高40回生・河野昭彦です。去る令和7年11月9日に開催した「関西同窓のつどい」に約40名あまりの同窓生にご参加いただき誠にありがとうございました。素晴らしい再会と充実した時間の報告を僭越ながらここに届けます。

第1部 落語会

開場は午前11時、同じ高40回生の大平原君と岡崎君に落語をご披露いただきました。お二人は地元中津でも大変人気の落語家、本業の傍ら休日には各地で笑いと幸せを届けていらつしやいます。三光亭たぬき(岡崎さん)は創作落語、豊前亭くま七(大平原さん)は古典落語「つる」を中津弁で披露していただきました。久しぶりに聞く中津弁に懐かしさを感じながら、大いに笑っていただきました。

第2部 同窓のつどい総会と懇親会

落語会の後、雨の中、肩を寄せ合いながら集合写真を撮影し、いよいよ「関西同窓のつどい」がスタートしました。開式の辞と黙祷を終え、関西同窓会の岩丸会長、小南同窓会長、戸上校長、大分県大阪事務所の佐藤所長のご挨拶が続き、懐かしい校名や「南高の誇り」を語る言葉に、心がほっこり温まりました。続く乾杯では、高22回生の佐藤様が「当時の学校生活の話」で場を盛り上げ、いよいよ懇談タイムに突入しました。

アトラクションタイム

今年のアトラクションは恒例の「くじ引き一言スピーチ」。引き当てた方々の話は、一言では語り切れない内容もありましたが、外れくじなしでほぼ全員に景品をお届けすることができました。

福岡支部

福岡支部の再興 第2回目同窓会

道免 和文(高30回生)

現在の本校の小南弘同窓会長、奥村一義事務局長と福岡市在住の私が高校の同級生であり、「福岡支部会を復活させよう」という機運が盛り上がり、2024年に半世紀以上上振りに本校の福岡同窓会が恐る恐る再開されました。出席者の笑顔、談笑の絶えない素晴らしい会になりました。

2025年6月7日(土)に再興第2回目の中津南高同窓会福岡支部会がKKRホテル博多で開催され、66名という多くの同窓の方々のご参加を戴きました。同時時間帯に隣の会場で行われていました福岡市内の学校関連行事に参加されていた方おふたりから、「私も中津南高の卒業生です」と言われ、来年の案内状をお

とができました。協賛いただいた皆様にご場を借りて感謝申し上げます。

アトラクションの終わりに、高41回生の中津市役所遊谷さんよりふるさと納税のPRと次年度幹事高41回生の紹介がありました。高41回生の代表が「来年はもつと盛り上げます！」と宣言すると、拍手とエールが飛び交い、南高生の絆の強さを改めて感じる瞬間となりました。

校歌斉唱と万歳三唱

最後は校歌斉唱で幕を閉じました。「懐かしいなあ、このメロディ」と、誰もが口ずさみながら自然と大合唱に。柳川様による万歳三唱も大いに盛り上がり、「来年もこの笑顔で！」と心を一つに締めくくりました。

関西同窓生の皆さま、いかがでしたでしょうか。懐かし

送りする予定です。本校卒業生が福岡近辺に多数おられることがよく分かるエピソードでした。

当日は道免から本会の再開にあたる経緯の説明の後、小南弘同窓会長、戸上健治校長からご挨拶を頂き、岩田産業ホールディングス会長の岩田陽男様(高18回生)の乾杯で会は幕を閉じました。ピアノ演奏、本校の設立から現在に至るビデオ映像もあり、最後には校歌の大合唱で幕を下ろしました。

福岡支部会が同窓の方々の旧交を温める機会、新たな出会いの機会になりますことを強く祈念し、来年以降も同支部会を継続開催していく方針です。2026



2025年 大分県立中津南高等学校同窓会 福岡支部



い顔ぶれに笑いあり涙ありのひととき、無事に開催できたことを心より感謝いたします。来年担当の高41回生も素晴らしい会を企画して下さることを祈ります。また元気に再会できることを楽しみにしております。

開扇祭

体育の部

文化の部



南北球技大会

主な進学実績 最難関・難関大・医学部医学科合格

国立大学

学校等	合格者数
北海道大	1 (1)
室蘭工業大	1 (1)
筑波大	1
金沢大	1
信州大	1
静岡大	1
大阪大	2
奈良教育大	1
島根大	1
岡山大	4
広島大	8
山口大	11
愛媛大	4
高知大	1
九州大	7 (1)
九州工大	3
佐賀大	9 (1)
長崎大	7
熊本大	8 (1)
大分大	14 (2)
宮崎大	3 (1)
鹿児島大	2
合計	91 (8)

公立大学

学校等	合格者数
東京都立大	1
都留文科大	1
愛知県立芸術大	1
滋賀県立大	1
神戸看護大	1
公立鳥取環境大	3
島根県立大	3
尾道市立大	1
県立広島大	1
周南公立大	2
下関市立大	6
山口県立大	1
山口東京理科大	3
高知工科大	3
北九州市立大	5
長崎県立大	3
大分看護科学大	1
宮崎公立大	2
名桜大	1
合計	38 (0)

私立大学

学校等	合格者数
国際医療福祉大	11
青山学院大	1
桜美林大	2
慶応義塾大	2
中央大	3
津田塾大	1
東海大	3
東京理大	2
法政大	1
明治大	3
立教大	1
京都産業大	2
同志社大	4
立命館大	12 (5)
近畿大	18 (1)
関西学院大	7 (4)
広島文教大	2
九州産大	5
西南学院大	12
中村学園大	1
福岡大	38 (3)
福岡工大	16 (1)
崇城大	9 (3)
その他私大	86 (1)
合計	242 (18)

準大学

学校等	合格者数
防衛大	2
合計	2

短大・専門学校

学校等	合格者数
合計	11

※()は既卒者で内数です。

令和7年度 入試合格者総数 **国立大 129名** **私立大 242名**

主な部活動実績 令和7年度 主な部活動の結果 (令和7年10月30日現在)

【運動部】

部活動	大会名・種目名等・成績(上級大会)	県成績(上位大会)
水泳	◆第73回大分県高等学校総合体育大会 女子100m平泳ぎ 女子200m平泳ぎ 女子100m背泳ぎ 女子200m背泳ぎ 女子200m個人メドレー 女子200m個人メドレー 女子200m自由形 女子4×100mリレー 女子4×100mメドレーリレー	3位(九州) 4位(九州) 2位(九州) 3位(九州) 3位(九州) 2位(九州) 2位(九州) 5位(九州) 3位(九州)
	◆第73回大分県高等学校総合体育大会 男子団体戦 女子団体戦 ◆令和7年度大分県高等学校新人テニス競技 男子団体戦 女子団体戦	ベスト8 ベスト8 ベスト8 ベスト8
バスケットボール(女子)	◆第73回大分県高等学校総合体育大会	ベスト8
卓球	◆第73回大分県高等学校総合体育大会卓球競技 男子学校対抗 女子学校対抗 男子ダブルス 女子シングルス ◆令和7年度大分県高等学校1・2年生卓球大会 2年男子の部 2年女子の部 1年女子の部	3位 3位 ベスト8 ベスト8 ベスト8 ベスト8 第3位 ベスト8
	◆第73回大分県高等学校総合体育大会弓道競技 女子団体 ◆令和7年度全九州高等学校体育大会 第71回全九州高等学校弓道競技大会 女子団体 ◆令和7年度全国高等学校総合体育大会 第70回記念全国高等学校弓道大会 女子団体	7校決勝リーグ優勝 予選敗退 予選敗退
柔道	◆第73回大分県高等学校総合体育大会柔道競技 個人戦 男子66キロ級 ◆大分県高等学校新人柔道競技大会 個人戦 男子66キロ級 個人戦 男子100キロ級	3位 優勝(九州) 3位
陸上	◆第73回大分県高等学校総合体育大会陸上競技 共通女子3000m	8位入賞

ただし、ベスト8以上のものを記載

【文化部】

部活動	大会名	県成績(上位大会)
かるた	◆第47回全国高等学校選手権大会 団体戦 ◆第49回全国高等学校総合文化祭 小倉百人一首かるた部門 団体戦 ◆第9回全九州高等学校総合文化祭 小倉百人一首かるた部門	3位 決勝トーナメント 進出 ベスト16 (6名出場)
	◆第59回高野山競書大会 管長賞(特別賞)1名・推薦(特別賞)1名・特選2名 準特選4名・金賞7名 ◆第61回高文連席上揮毫大会 臨書の部 6名 推奨 創作の部 1名 推奨 ◆第51回ふれあい書道展 (条幅)特選 1名 (半紙)特選 4名 (半紙)奨励賞 2名 (条幅)奨励賞 3名 (全紙)奨励賞 1名 ◆第36回KKB硬筆コンクール 1名 優秀賞 1名 金賞 3名 銀賞 ◆第77回画聖「田能村竹田」先生をしのぶ美術祭 書写書道の部 1名 特選	
吹奏楽	◆第62回大分県吹奏楽コンクール 高等学校の部	金賞
科学	◆第66回科学クラブ研究発表大会 研究発表 物理部門「旅客機における翼機構の考察」 研究発表 地学部門「伸縮する2つの影」 ポスター発表「超究極あずきパー～最強への道～EP.FINAL」生徒投票賞 ポスター発表「伸縮する2つの影」	優良賞 優良賞 優良賞
	◆「闇バイトから友達を救え!メッセージ動画&静止画コンテスト」(令和6年度)	動画部門:審査員特別賞



テニス部



サッカー部



弓道部



かるた部



科学部



卓球部



水泳部